

和文誌・AST 誌への論文投稿に関するお願い

編集委員会

投稿規定では、投稿時の見積りページ数が最大ページ数を明らかに超える場合は、査読前に再提出を求めることがあると明記されています。これは、和文誌・AST 誌に投稿された論文の本文が最大ページ数ぎりぎりであり、査読による修正が入った際に最大ページ数を超えてしまう可能性がある場合を含みます。査読による原稿の修正後のページ数が制限を超えた場合も掲載不相当となることを踏まえて、原稿の作成をお願いします(平たく言うと、原稿の修正が入っても最大ページ数に収まるよう原稿に余白を残して投稿して下さい)。特に和文誌の研究速報・AST 誌の Acoustical Letter においては、図表の数が多くなりすぎないようにご留意をお願いします。

学会指定のテンプレートを用いて執筆される場合、行間を詰めますと編集委員会において最大ページ数を超えるかどうかの判断に支障をきたす恐れがあるため、行間の調整を行わないようお願いします。

何卒よろしくお願い申し上げます。